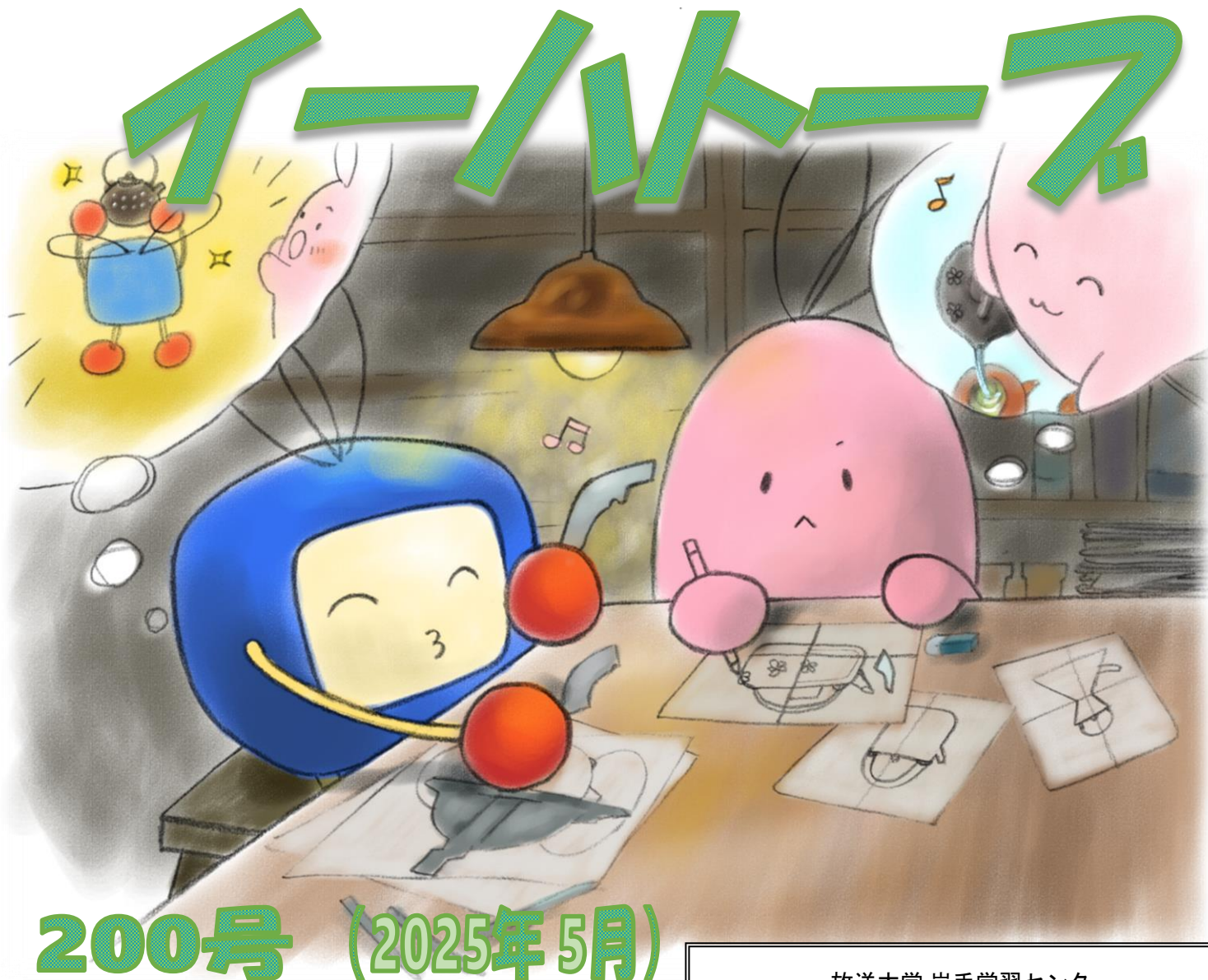




200号 (2025年5月)

岩手学習センターマスコットキャラクター
テレビくん&アンテナさん
(イラスト：岩手学習センター職員 菅川恵梨)

<イーハトーブ200号目次>

新所長から	P 1
学位記授与式	P 2～4
事務室からのお知らせ①	P 5
事務室からのお知らせ②	P 6
事務室からのお知らせ③	P 7
面接授業の追加登録等について	P 8
システムWAKABAについて	P 9
講演会及びWebサイトについてのお知らせ	P 10
教務スケジュール	P 11

放送大学 岩手学習センター

〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-8
(岩手大学構内)

TEL : 019 (653) 7414 FAX : 019 (653) 7410

ウェブサイト : <https://www.ouj.ac.jp>

岩手学習センター : ウェブサイト

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/iwate/>

水沢校 : 水沢地区センター 1階

〒023-0063 奥州市水沢聖天85-2

TEL : 0197 (23) 3165

釜石校 : 青葉ビル 1階

〒026-0024 釜石市大町3-8-3

二戸校 : 二戸市立図書館 3階

〒028-6103 二戸市石切所字狼穴1-1

TEL : 0195 (23) 3447

機関誌「イーハトーブ」の由来

‘イーハトーブ’とは、宮沢賢治による造語であり、岩手のことをエスペラント語風に美しく名詞化したものです。

賢治の考えるイーハトーブとは、田園の風と光に満ちたドリームランドで、不思議な楽しい国土として賢治の心象中に実在し、そこから詩や童話としての心象スケッチが生み出されました。

このようなドリームランドを当学習センターでも実現させたいと思い、機関誌の名称を「イーハトーブ」と命名しました。





境野 直樹 先生

SAKAINO NAOKI

岩手学習センター所長
〔専門分野 / 英米文学(英文学)〕

「熱心に勉強しませう。努力は最後の榮冠です」

これは新渡戸稲造が創立に尽力した遠友夜学校のいわば広報の文章として有名な「文盲への宣言」の一節です（新渡戸自身の文章ではありません）。放送大学の設置趣旨とも密接に響き合うものですので、ご存じの方も多いかとは存じますがもう少し引用したく存じます。あ、申し遅れましたがわたくし、この4月から学習センター所長に就任しました境野直樹です。どうぞよろしく。さて続けましょう。

字というものが読めるようになってどれだけ我々は面白く生活が出来る様になったことでせう。又数字の計算を知ってどれだけ我々は便利になったことでせう。

こうした恩恵に浴し過ぎてゐる我々は兎角學問の必要を忘れ勝ちです。しかしそれは大きな誤りで、どんな仕事をしてゐても學問によって得た知識は見聞を廣め人間を落ち付かせ、字を読む事を知った時と同じ様な楽しみと便利を與へて呉れるものです。更に更に熱心に勉強する事によって古い色々の經驗を習得し之を基礎として更にそれ以上の仕事を打ち立てる事が出来るでせう。立派な學校を出ればそれで偉くなれた時代は過ぎ去り、努力と実力が認められて來てゐます。

新渡戸の英文による著作*Bushido: The Soul of Japan* (1899), 『武士道』を読んでもみると、その英文の格調の高さに唸られます。あの時代に英語のネイティブスピーカーでさえ舌を巻くような名文で日本人たる誇りをもって世界にむけて日本の精神の理解を促す発信がなされたことに、感銘、いや感動すら覚えます。「日常会話に不自由のない自然な表現の習得」とやらの執心するのもけっこうですが、コミュニケーションの道具である以前に思考の道具である言語の性能を磨くということは、まずもって語るべきこと、伝え、共有すべきことを、各自が不断の自己研鑽の内に培ってこそ。器に相応しい中身、『武士道』を読む都度感じさせられます。

「海外留学って、やっぱ若いうちに行つていたほうがいいですかあ？」と若い学生諸君からしばしば相談を受けます。「どうして？」と聞くと、「ワーキングホリデーとかして英語力磨けるかと思って」などと。「ぬるいなあ」と感じます。だってグローバル化の嵐からこのかた、「英語による異文化体験」なんて意気込んだところで、スタバやマクドナルドでワーホリしたところで、異文化体験なんて起こりそうにありません。画一化によって世界がどれほど狭くつまらなくなってきたことか。昨今ではそれにAIが関与して、人間精神はますます非人間的で狭隘な牢獄に、無自覚なまま幽閉されようとしています。それを免れるためには常に「外側」を「あらたな地平」を模索する不断の営みが求められます。「外側」を知るためには自身の「内側」への深い理解も。「熱心に勉強」するとはまさにその営みに他なりません。過去をひもとき、現在を検証し、未来への展望を得ること。学ぶとは、ですから生きることには他ならないのです。

ご卒業・修了おめでとうございます

2024年度第2学期岩手学習センターからは、
教養学部31名、修士課程3名が卒業・修了されました。
教職員一同心よりお祝い申し上げます。



～学位記授与式に出席された卒業生の方々～

修士【生活健康科学プログラム】 1名
【人間発達科学プログラム】 1名
【社会経営科学プログラム】 1名
大学院 計 3名

学部【生活と福祉コース】 8名
【心理と教育コース】 12名
【社会と産業コース】 1名
【人間と文化コース】 8名
【情報コース】 1名
【自然と環境コース】 1名
学部 計 31名

岩手学習センター所属の卒業生・修了生の累計は、2024年度第2学期卒業・修了の方々を含めて、
卒業生1,379名・修了生49名(修士課程48名・博士課程1名)となりました。

2024年度 放送大学学位記授与式

本部主催学位記授与式が3月22日(土)に
ベルサール高田馬場で開催されました。

センター主催の学位記授与式とは別日程で行われ、
卒業生・修了生が全国から一堂に集まりました。

岩手学習センターからも卒業生・修了生が出席
されました。

3～4ページに、卒業生・修了生の方々からいただいた
メッセージを掲載しています。



卒業生・修了生の皆さんから メッセージをいただきました

菊池 正則 さん

ー生活と福祉コースー

卒業研究では、はじめてオンラインによるゼミ指導があり、全国の学友と交流が出来ました。対面指導とは違う体験となり、新鮮な気持ちで研究報告を作成することが出来ました。

米澤 弥志夫 さん

ー生活と福祉コースー

今回で5度目の卒業になります。年を重ねると、学習したことを記憶する力が弱くなっています。あと1コースがんばります。

石澤 清史 さん

ー生活と福祉コースー

今回で4コース目の卒業となります。放送大学に入ったのは今から24年前の事です。仲々勉強時間が取れない中での卒業はうれしいです。今後も再入学しますのでよろしくお願いします。

齋藤 和子 さん

ー人間と文化コースー

皆様のおかげで3年で卒業することができました。引き続き宜しくお願い致します。

菅原 美江 さん

ー人間と文化コースー

平成16年に選科生で入学し、その後全科生として学び、平成30年に心理と教育コースを卒業。今回は人間と文化コースで2度目の卒業です。放送大学で過ごした日々は、人生を楽しくさせてくれました。

おさと さん

ー人間と文化コースー

アルバイトとの両立は決して簡単ではありませんでしたが、無事に卒業できて良かったです！！
楽しく勉強できました。ありがとうございました。

Y・S さん

ー生活と福祉コースー

妊娠・出産・子育てしながら、無事卒業することができました。
ワンオペながら、何とか出来ました。

岩手学習センターありがとう！ さん

ー心理と教育コースー

東京と岩手の卒業式に出られて感動しました。事務局の方々のおかげで卒業できました。ありがとうございます。

皆様の
益々のご活躍を
お祈りいたします！



グランドスラム達成 おめでとうございます！！

放送大学岩手学習センターでは、この度新たにお2人の方が グランドスラム※を達成されました。お2人よりメッセージをいただきましたのでご紹介いたします。

なお、岩手学習センターにおいて、現在グランドスラム達成者は計9名です。

視聴学習室には、名誉学生顕彰額を飾っております。



※放送大学のグランドスラムは、学部6コースすべての学位記を取得した学生を学長が讃える名誉学生の称号です。

『四半世紀かかり全コース』 小林 邦子 さん(1999年入学)

旧図書館が学習センターだった頃、元室長の鎌田さんに全科生を勧められ、十年も続けられるだろうかと思いながら仕事に関係する科目を中心に学び始めました。

卒業が近づいた時、友人が卒論を書いた事に影響されて私も卒研に挑戦しました。申請の仕方、テーマの決定等、難しい事だらけでした。ご指導頂いたのは文献をよく読むという事でしたが、時間を要したのはその文献選びでした。

放送大学の勉強を続けると新聞に載っている内容が理解できる様になると伺い、益々興味が湧き漸く四半世紀かかり全コース修了出来ました。ほっとした反面、もう終わったという寂しさもあり、今度は選科生として学んで参ります。

「参考にして」と、ご自身の卒論を送ってくれた友人、優しいお手紙を下さった先輩、アドバイスを頂いた学友の方々、お世話になった事務室の皆様にご感謝申し上げます。サポートしてくれた家族にも感謝です。

『学習は、好きです。』 工藤 正美 さん(2005年入学)

まずは、講師の方々、スタッフの皆様、面接授業などで共に学び合えた学生の皆様方に感謝申し上げます。全くの孤独であれば、続けることは難しかったと思います。コロナ禍以降、面接授業を受講しておりませんが、学習センターを訪れた折に、スタッフの皆様はもとより、学習室で学ぶ学生の姿を目にし、「孤独ではないし、私よりいっそう学びに真剣に取り組んでいる方がいるのだ。」と気持ちを新たにしてくれました。

元々、勉強は大嫌いでした。特に、暗記が苦手で苦痛でした。放送大学での学びは、興味の赴くまま、が基本で、何かを学んだ先に、また新たな疑問・興味が生まれ、その繰り返しの結果が6コース修了だったと思います。学習は、好きです。



Web 通信指導 について

重
要

Web通信指導を提出し、合格しなければWeb単位認定試験を受験できません。
期日までに必ず答案を提出してください。

原則Web通信指導による提出（郵送提出科目を除く）となりますので、
問題冊子の送付はありません。 ⇒Webによる提出が困難な場合※1

〈Web〉※評価対象となるのは1回目の提出のみ。

5月8日(木)10時～5月28日(水)17時

〈郵送〉※郵送提出科目、Webによる提出が困難な場合に限ります。

5月14日(水)～5月28日(水)【本部必着】

各科目の出題形式
は「授業科目案内」
で確認



- ▶ Web通信指導 問題閲覧方法・・・システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル
- ▶ Web通信指導 提出方法・・・システムWAKABA→学内リンク→Web通信指導
- ▶ Web通信指導 受理確認方法・・・システムWAKABA→学生カルテ→単位修得状況情報

※1

自宅等にインターネット環境がない、またはパソコン等電子機器の操作が困難等の事情により、
Web通信指導による提出が困難な方は、4月15日時点で単位認定試験の受験場所を学習センター
にしている場合に限り、4月下旬に問題冊子を送付（印刷教材とは別に発送）しています。
受験場所が「自宅等」になっている方が郵送提出を希望する場合は学習センターまでお問合せください。

※通信指導に関する詳細は、学生生活の葉(学部:P68～71、大学院:P73～77)をご覧ください。

*** 2024年度第2学期に登録した科目で通信指導を未提出、または不合格だった方 ***

今学期に限りWeb通信指導を提出することで、単位認定試験の受験資格を得られます。

学生証の受取はお済みですか



学生証は、写真票を提出しシステムWAKABAに登録された上で、学習センターから発行されます。

写真が未提出の方は、システムWAKABAの「学生カルテ」から直接顔写真を登録するか「学生生活の葉」
の巻末の写真票（システムWAKABAからダウンロードもOK）で、お早めに本部学生課へ提出願います。

郵送をご希望の方や、遠方にお住まいの方は、岩手学習センターまでお問い合わせください。学生証は、
学習センター利用時に必携となります。

学生証の受け渡しは、入学許可書の提示、または古い学生証との交換になりますのでご持参ください。

事務室からのお知らせ 2

Web単位認定試験のための **パソコン操作体験会** について

下記の日程で開催しますので、ご希望の方は、お電話等にてご予約の上、開始時間までに会場にお越しください。

【日時】 **7月5日(土)・7月9日(水)** 各日 **13:30~14:30**

【会場】 岩手学習センター 4階(実習室)

【定員】 各回 5名

※複数回ご参加いただいても構いません。(空きがある場合)

※都合により変更が生じる場合があります。

※上記日程で都合がつかない方は、岩手学習センターまでお問い合わせ願います。

注)ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコン操作に不安がある等のご事情により、学習センターにてWeb受験を希望する方は、必ずご参加ください。

なお、ご自宅等にて受験予定の方でも参加いただけます。

重 要

Web単位認定試験について学習センターでの受験を希望する場合は、以下いずれかの方法で受験場所の変更手続きをしてください。

【申請方法】 **1. システムWAKABAで変更手続き**

「教務情報」→「変更・異動手続」→「単位認定試験受験場所変更」

2. 単位認定試験受験場所変更願(学生生活の葉 巻末様式15)を郵送提出

今学期の受付期間は終了しました。2学期の受付期間は【10/1~10/31】。

※変更手続きについて詳しくは学生生活の葉(学部:P73~74、大学院:P78~79)をご確認ください。

現在、「**Web単位認定試験体験版**」が利用可能です

受験に使用する予定の端末からシステムWAKABAにログインし、
2025年度第1学期単位認定試験前までに必ず体験版の操作を行ってください。

ゲスト用でも体験できます⇒



システムWAKABA

教養学部
全科履修生
対象

卒業研究に挑戦してみませんか？

★2026年度卒業研究の履修申請について★



下記の履修申請条件を満たす全科履修生は、卒業研究を履修することができます。
学習センター事務室にて2026年度履修用の「卒業研究履修の手引(申請書)」を
6月上旬から配布いたします。(申請期間:2025年8月中旬)

《履修申請の条件》 2年以上在学し、62単位以上を修得した者	
特例者	2023年度第2学期第1年次入学者 及び 2024年度第2学期第2年次編入学者
	2025年度第1学期末において在学期間 を満たし、かつ、 62単位以上の単位を修得見込みの方

卒業研究ガイダンスを開催します

大学本部の先生と事務職員の方をお招きして、卒業研究についての概要説明、履修開始までの手続きについての説明のほか、皆さんからの質問にもお答えいたします。

2026年度の卒業研究履修希望者を主な対象としていますが、その他卒業研究に興味をお持ちの方もぜひご参加ください。参加を希望する場合、下記フォームまたは、岩手学習センター事務室へお申し込みください。

- 日時：6月28日(土) 13:30～15:30
- 会場：放送大学岩手学習センター 4階 小講義室
- 定員：30名(先着順)



印刷教材の学割購入について

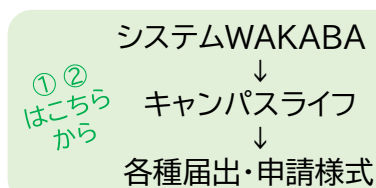
学習センターでの購入方法が
変更になりました

放送授業科目の印刷教材については、出版元の放送大学教育振興会のオンラインショップや書店などで購入可能ですが、本学学生は、下記の方法により学習センターを通して購入申込を行うことで、割引価格(定価の1割引)で購入することができます。

● 申込に必要なもの

① 「印刷教材割引購入申込書」様式

② 「印刷教材商品コード一覧」



③ キャンパスメール

● 申込の流れ

STEP1. 「印刷教材割引購入申込書」に入力。

STEP2. キャンパスメールから
学習センターへメールで提出する。
(iwate.center@gmail.com)

STEP3. 自宅に印刷教材が届く。
(申込受付後 2週間以内)

STEP4. 代金引き換え(現金)にてお支払い。

キャンパスメールでの申込が困難な場合は、学習センター窓口でのお申込も可能です。

2025年度 第1学期 面接授業科目の追加登録について

追加登録できる期間は、それぞれの科目の開講日の**1週間前まで**となります。
(満席や、授業準備の関係で追加登録を1週間前まで受け付けられない科目もありますのでご了承ください。)

- 追加登録の手続き方法は「利用の手引」27～28ページでご確認ください。
- 対象者は2025年度第1学期に教養学部[※]に在籍する学生(特別聴講生は除く)です。
- 各科目の空席数・追加登録受付期限日は、岩手学習センター3階の教務掲示板やシステムWAKABAで確認、または事務室へお問い合わせください。
- 授業日時、授業会場等詳細は『2025年度第1学期面接授業時間割表』をご覧ください。
時間割表をお持ちでない方は岩手学習センターへご請求ください。



2025年 1学期
面接授業時間割表
北海道・東北 版



～2024年度第2学期の面接授業の様子です～

『共修生』制度のご案内 —“放送大学”で大学の授業を体験してみませんか—

面接授業は、本来教養学部[※]に在籍し科目登録を行った学生だけが受講できるものですが、生涯学習環境のさらなる充実を図るため、正規に科目登録した学生以外＝「共修生」にも聴講の機会を拡げることとなりました。空席のある科目に限り受け付けますので、対象科目および募集期間・申請方法等の詳細は事務室へお問い合わせください。

● 「共修生」として聴講できる方

→本学学生(正規登録者以外の教養学部生、および大学院生)

教養学部生は「共修生」として、以前受講した科目を再受講することも可能です。

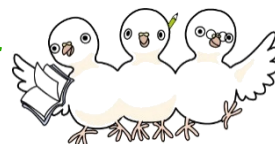
但し、単位の修得はできません。

→本学の学籍を持たない一般の方 ぜひ、ご家族や友人、知人にご紹介ください。

● 受講料は6,000円／1科目です。

● 受講の際は、8回全ての時限に出席することを原則とします。

● 単位の修得、認定証等の発行はできません。



教養学部生で単位修得を希望される方は、追加登録にてお申し込みください。

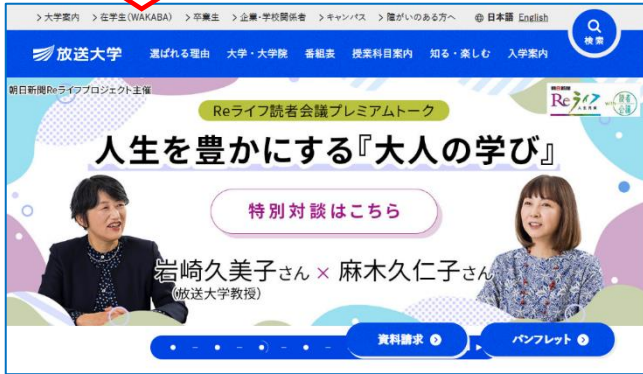
システムWAKABA



放送大学ウェブサイトを開き、
「在学生(WAKABA)」→「システムWAKABA(教務情報システム)」→ログインの上、ご利用ください。

> 在学生(WAKABA)

放送大学ウェブサイト



システムWAKABA



放送授業の
インターネット配信

Web通信指導

Web単位認定試験

過去の単位認定試験
問題・解答等

オンライン授業

面接授業(第1学期)
のページ

初回ログイン時について

必ずご確認ください！

初回ログイン時は必ずパスワードの変更を行ってください。
初期パスワードが変更されていない場合、ログインすることができません。

〈初期パスワード変更方法〉

- ①左記QRコード
- ②<https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet>
※上記①か②、またはシステムWAKABAから変更操作を行ってください。



【問い合わせ先】

ロックアウトされた方や、パスワードを忘れてしまった場合は、下記いずれかまでご連絡ください。

- 学習センター
- 学生サポートセンター
TEL:043-276-5111
- 教務課教務係
e-mail:kyoumuka@ouj.ac.jp

パスワードを変更してもログインできない場合、パスワードを初期化する必要がありますので、上記【問い合わせ先】にご依頼ください。
なお、初期化後、翌朝6:00までにパスワードを変更しなかった場合、再度システムが利用できなくなりますので、ご注意ください。

公開講演会 開催予告

<5月中旬頃に、岩手学習センターWebサイトに詳細を掲載の予定です>

放送大学岩手学習センター 公開講演会 in たきざわ

共催／滝沢市教育委員会

9月13日(土)

会場／ビッグルーフ滝沢 小ホール
定員／各回50名(先着順)
対象／一般

参加無料 事前申込みが必要です

講師

福島 裕子 先生

岩手県立大学理事、看護学部教授
専門分野
助産学、女性健康看護学、母性看護学

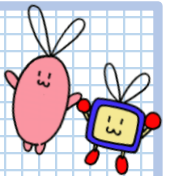


第1部 “性”の権利って何だろう?～自分が自分として自分らしく生きるための“性”を考える～

第2部 “性”の多様性を理解しよう

昨年度好評だった福島先生の講演会を今年も開催します。午前、午後に渡り、昨年とはまた違う内容で、関連したテーマについてご講演いただきます。

岩手学習センター Webサイトのお知らせ



- 岩手学習センターでは、動画(学生・卒業生インタビュー)を続々公開中です。岩手学習センターのウェブサイトぜひご覧ください。
- また、インタビューにご協力いただける方も随時募集中です! よろしくお願ひ致します!
- 利用の手引きも掲載しています。
- X(旧ツイッター)もぜひフォローお願いします。
- 30周年記念誌もアップしております。

～ 職員の紹介 ～

岩手学習センターで職員の異動がありました。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

所 長	境 野 直 樹
事 務 長	菅 原 潤
広 報	鈴 木 宏 美
教 務	及 川 裕 子
総 務	菅 川 恵 梨
会 計	金 祐 美 子
学 務	川 村 真 理

放送大学 岩手学習センター

HOME | この学習センターについて | スケジュール・授業案内 | 各種お手続き | お問い合わせ

岩手学習センター

岩手学習センターはこんなところ (紹介動画 1分) です!

利用の手引

2025年第1学期(4月入学) 募集終了しました。
次回、2025年度第2学期(10月入学) 募集は2025年6月10日から開始します。

参考資料を無料で送付いたしますので、[資料請求](#)からぜひお申し込みください!
個別相談は募集期間外も随時受け付けておりますので、下記ボタンからお申し込みください。

面接授業 共修生のご案内
一般の方も放送大学の授業修業も可能です。

個別相談のお申込みはこちら
対面・お電話・オンライン (2025)

岩手学習センター制作動画 >> 卒業生、在学生インタビュー <<
岩手学習センターの卒業生、在学生からのメッセージ動画です。ぜひご覧ください。(Youtube)

File-1 | File-2 | File-3 | File-4
File-5 | File-6 | File-7

SNS

30周年記念誌

教務スケジュール

■ 休所日 ○ 面接授業 □ 単位認定試験期間

5月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- ◇ 1日(木) 夏季集中科目履修生(学校図書館司書教諭講習)出願受付開始
~5月31日(土)本部必着
- ◇ 3日(土) ~6日(火) 休所日
- ◇ 8日(木) (Web) 通信指導 受付開始<5月28日(水)17時まで>

5月の面接授業

- 10日(土)・11日(日)「新・初歩からのパソコン」
「戦争犠牲者の研究」
「認知症の人への支援」
- 17日(土)・18日(日)「自然現象とシミュレーション」
「『新しい教育』の推進と教育行政」
- 24日(土)・25日(日)「東北の森と草原利用の歴史と現状」
「美術・工芸の鑑賞と教育」
- 31日(土)・6/1日(日)「心理学実験3」



6月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

- ◇上 旬 卒業研究履修の手引 配布開始
- ◇10日(火) (郵送)2025年度第2学期教養学部生・修士選科生・修士科目生
出願受付開始<第1回8月29日(金)まで>
- 2026年度修士・博士全科目入学募集要項配布開始
- ◇中 旬 入学時既修得単位認定通知 送付
- ◇22日(日) 大学説明会(岩手学習センター) 10:30~
- ◇28日(土) 卒業研究ガイダンス



6月の面接授業

- 14日(土)・15日(日)「我々を救う微生物のちから」
- 21日(土)・22日(日)「財政入門」
「健康情報の読み解き方」
- 28日(土)・29日(日)「災害復興と未来へのまちづくり」

7月						
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

- ◇上 旬 通信指導添削結果・単位認定試験受験票等 送付
- ◇5日(土)・9日(水) パソコン操作体験会(Web単位認定試験用)
- ◇中 旬 次学期科目登録申請要項発送(次学期も学籍がある学生)
- ◇16日(水) ~24日(木) 単位認定試験期間<Web受験>
- ◇26日(土) 大学説明会(岩手学習センター)10:00~

7月の面接授業

- 5日(土)・ 6日(日)「現代日本の家族政策」
「宮沢賢治の世界」



【編集後記】

新年度が始まりましたね。表紙イラストは今号から南部鉄瓶の制作をスタートします。1年間、全6回で完成までたどり着きたいところですが、どうなるでしょうか。暖かく見守っていただけますと幸いです。X(旧ツイッター)では、テレビくんとアンテナさんの近況(?)もつぶやいています。こちらもぜひご覧くださいませ!(菅川)